

おおまち

ボランティアニュース

発行

大田市ボランティアセンター
長野県大田市大町一三二九
(大町総合福祉センター内)
FAXTEL (026-1)221-1501
(026-1)221-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

お互いさまのまちづくり

活動を応援

ボランティアセンター



ボランティアセンター「通称ボラセン」は、ボランティア活動をしたい人と、ボランティアをしてほしい人をつなげる。ボランティア活動をする人をサポートし支える。ボランティア情報を伝える。講座や研修会を開いてボランティア活動する人を育てるはたらきをしています。

登録

大田市ボランティアセンターでは、市内で活動しているボランティアの育成と活動の支援をするため、ボランティア登録の受け付けを随時行っています。様々なニーズに応えるため、地域活動

や自然・環境活動、趣味(音楽、歴史、手芸、料理、体操、レクリエーション)など、特技や知識を活かしてみませんか。



小れあいサロンでオカリナ演奏

登録できる団体・個人

- ・ボランティア活動を行う意志があること
- ・活動が公共性や社会性があり、政治的、宗教的、営利目的がないこと
- ・市内に活動拠点を有し、代表者が明確であり、活動内容を公表できること
- ・ボランティアセンターと連携し、市社協の行う事業に協力できること

登録すると

- ・ボランティア活動保険に加入でき、掛金の補助が受けられます。
- ・ボランティア活動助成金の申請ができます。

- ・市総合福祉センター内の会議室使用料が無料になります。

- ・コピー機・パソコン・インターネットが格安に使用できます。

- ・ボランティア情報紙などに、活動紹介やイベント情報を掲載できます。

問い合わせ

大田市ボランティアセンター

(大町市総合福祉センター内)

TEL 有線 221-501

安心して活動するために ボランティア活動保険

ボランティア活動保険の加入・更新手続きは、お済みですか。安心して活動するために、ぜひご加入ください。ボランティアセンターより、掛金の補助が受けられます。補償期間は、加入申し込み手続き完了の翌日から、次の3月31日までです。複数のボランティア団体に加入されている方は、重複加入に気を付けてください。一人一口の加入で補償されます。

保険料	補助金
350円	170円



ボランティア活動を始める前に
加入の確認を！

問い合わせ

大町市ボランティアセンター（社協内）

（大町市総合福祉センター内）

TEL線 22-1501

ボランティア活動保険 新型コロナウイルス感染症 対象外

ボランティア活動中に新型コロナウイルス感染症にかかった場合、特定感染症として補償の対象になっていましたが、5月8日から医療に関する法律の位置づけが「類感染症」に変更されたことから、保険金支払い対象外になりました。

おまち 子どもの居場所づくり応援隊 こどもまつりin大町

市社協では、困窮者等への食糧支援として「フードドライブ事業」、子ども服のリユースの場として「コアラのぽっけ」、そして「こどもカフェ」や「子ども食堂」等の子ども貧困問題の子ども居場所づくりの支援を進めています。今回関係団体と協力し、安

心して楽しみながら子育てのできる地域づくりを目指すため、「こどもまつりin大町」を開催します。

日時 6月24日(土)

午前10時～午後2時

会場 市総合福祉センター

対象者 市内在住の子どもとその家族

内容

- ① 信州子どもカフェ 団体活動の紹介
- ② 食みんなどんぼん
- ③ 災害非常食の体験・トマトカレー
- ④ はじけてノポップコイン
- ⑤ 駄菓子プレゼント
- ⑥ お米の配布：子ども一人一袋
- ⑦ 体験コーナー
- ⑧ コットンの会ワークショップ
- ⑨ バルーンアート
- ⑩ あそびの広場
- ⑪ コアラのぽっけ
- ⑫ 子ども服のリユース

楽しいコーナー盛りだくさんで行います。ご家族そろってお出かけください。

『ボランティア募集』



子ども服リユース「コアのぽけ」

当日、イベントのお手伝いをしてくださるボランティアを募集します。また、当日の子ども服のリユースに向けて、事前に子ども服の仕分けをしていただけるボランティアを募集します。個人でも、グループでも。ご協力お願いいたします。お手伝いいただける方は、社協まで連絡をお願いします。
TEL有線 22-1501



『研修会のご案内』

この子どもまつりに併せて、「子どもの居場所勉強会」を開催します。

日時 6月16日(金)

午後2時〜3時30分

会場 市総合福祉センター

2階大会議室

講師 傳田 清さん

NPOホットライン信州事務局長

県社協若者サポートプロジェクト

相談員 ほか

講師紹介

NPOホットライン信州事務局長

県社協若者サポートプロジェクト相談員 ほか

県内の児童養護施設や所、子ども食堂・子ども居場所などゆか所のサポートを行っている。子どもたちの未来のために地域を温める活動を展開中。

どなたでもご参加いただけます。

参加希望の方は、6月15日までに社協へ連絡してください。

TEL有線 22-1501

サマーチャレンジボランティア2023

—体験受け入れ先団体募集—

ボランティア体験の機会を作り、地域づくりや福祉活動に関心をもつていただくことを目的としています。今年も地域のつながりを大切にするため、ボランティア体験の受け入れ団体や施設を募集します。

受け入れ先の条件

・サマーチャレンジの目的にあった活

動体験であること

・体験実施期間

7月21日(金)～8月31日(木)の間

・ボランティアセンターに登録いただく
※夏以降のボランティア募集希望もお知らせください。

申し込み

6月16日(金)までに

ボランティアセンターへ

TEL・有線 22-1501

楽しいレクリエーション<88>
サイコロまわし

両足でサイコロを転がし、指定された目を出すゲームです。

準備

サイコロ

15cm×15cmの厚紙6枚を貼り合わせ、中に新聞紙をしっかりと詰めて立方体を作る。おりがみセットに入っている厚紙を使うと便利。丸シールで目をつける。中に鈴を入れると音が鳴るサイコロになる。



数字カード

1～6の数字を書いた紙を用意。ラミネート加工すると丈夫になる。

進め方

3人でチームをつくり、横並びになる。チーム戦です。

1人めの足元にサイコロを置き、スタート。1人めはサイコロを足で転がし、「1の目」を出す。そのまま2人めに足で送り、2人めは「2の目」3人めは「3の目」を出す。そのまま「4の目」を出し折り返す。はやく1～6までの目を出したチームの勝ち。



個人戦

リーダーが数字カードを隠して持つ。カードに書かれた数字を、サイコロを足で転がして出す。早く出した人の勝ち。

効果

下肢の筋力が鍛えられ、数字を覚えることで脳が活性化します。

一緒に運動しませんか
参加者募集

第48回大北地区障がい者運動会が3年ぶりに開催されます。今回は、スポーツを通じて大北地区の障がいのある人とない人とのお互いの理解を進め、障がいの有無によって分け隔てられることなく社会活動に参加できる社会が実現できることを目的に行われます。

日時 6月10日(土)
午前9時30分～11時40分

会場 市総合体育館 大アリーナ

内容

・体験しよう…ボッチャ

フライングディスク

・全員参加…玉入れ

持ち物 上はき 飲み物

みんなが楽しく体験しながら、交流することを中心に行います。どなたでも参加いただけますので、ぜひお出かけください。

地震義援金募集中

5月に発生した能登地方地震により、石川県に甚大な被害が発生しました。この災害による被災地の方々の生活を支援するため、市センター内に義援金箱を設置しました。

募集期間は、9月29日(金)までです。

ご支援お願いいたします。